

2011年3月期 決算説明会

井関農機株式会社

社長 蒲生 誠一郎

2011年5月20日

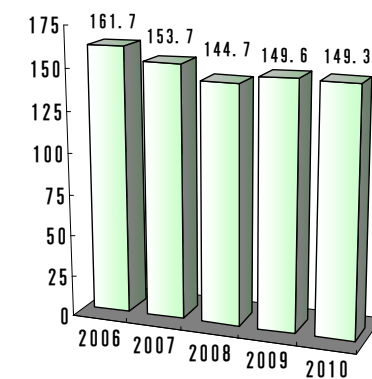
目次

1. 2011年3月期 業績の概要
2. 国内外市場の動向
3. 2012年3月期 通期業績予想

1. 2011年3月期 業績の概要

NetSales

(Billions of yen)



(Years ended March 31)

業績の概要

(単位：億円、%)

	09/3期	10/3期		11/3期		前期比 増減	11/3期 予想	予想比 増減
			比率		比率			
売上高	1,496	1,493	100.0	1,478	100.0	△15	1,475	+3
(国内)	1,265	1,312	87.9	1,287	87.1	△25	1,285	+2
(海外)	231	181	12.1	191	12.9	+10	190	+1
売上総利益	459	474	31.7	462	31.2	△12	464	△2
販管費	443	429	28.7	434	29.3	+5	437	△3
営業利益	16	45	3.0	28	1.9	△17	27	+1
経常利益	8	36	2.4	20	1.4	△16	17	+3
当期純利益	0	23	1.6	△9	△0.6	△32	2	△11

・ 11/3期平均為替レート実績は、米ドル：86円、ユーロ：112円

国内売上高の内訳

(単位：億円)

		09/3期	10/3期	11/3期	前期比 増減	備 考	11/3期 予想	予想比 増減
農業 機械	整地機	275	277	267	△10	トラクタ△4 乗用管理機△5	268	△1
	栽培機	133	114	116	+2	田植機+2	117	△1
	収穫調製機	263	257	255	△2	コンバイン+3 乾燥機△4	259	△4
	計	671	648	638	△10		644	△6
	作業機・部品	295	304	310	+6	作業機+4 部品+2	310	0
農業 関連事業	施設工事	40	111	87	△24		80	+7
	その他農業関連	252	247	251	+4		249	+2
	計	1,258	1,310	1,286	△24		1,283	+3
その他事業 計		7	2	1	△1		2	△1
合 計		1,265	1,312	1,287	△25		1,285	+2

海外売上高の内訳

(単位：億円)

	09/3期	10/3期	11/3期	前期比 増減	備 考	11/3期 予 想	予想比 増 減
北 米	65	40	56	+16	トラクタ +14 芝刈機 +2	55	+1
欧 州	94	65	68	+3	トラクタ +11 芝刈機 Δ8	67	+1
アジア	23	18	11	Δ7	トラクタ Δ3 田植機 Δ4	10	+1
中 国*	19	35	33	Δ2	コンバイン Δ7 田植機 +4 その他 +1	34	Δ1
オセアニア	9	4	4	0		5	Δ1
製品 計	210	162	172	+10		171	+1
部品その他	21	19	19	0		19	0
合 計	231	181	191	+10		190	+1

*中国の売上は1~12月の実績

営業利益

(単位：億円、%)

	09/3期	10/3期		11/3期		前期比 増減	11/3期 予想	予想比 増減
			比率		比率			
売上高	1,496	1,493	100.0	1,478	100.0	△15	1,475	+3
売上原価	1,037	1,019	68.3	1,016	68.8	△3	1,011	+5
売上総利益	459	474	31.7	462	31.2	△12	464	△2
販管費	443	429	28.7	434	29.3	+5	437	△3
営業利益	16	45	3.0	28	1.9	△17	27	+1

※前期比増減要因

- ・ 減収による粗利減 : △3
- ・ 粗利率悪化△0.5% (為替売上レート差△7 製造経費増(人件費他)△2) : △9
- ・ 販管費増(人件費+4 海外物流費+3 経費△2) : △5

経常利益、当期純利益

(単位：億円)

	09/3期	10/3期	11/3期	前期比 増減	11/3期 予想	予想比 増減
営業利益	16	45	28	△17	27	+1
金融収支	△11	△10	△9	+1	△9	0
その他営業外収支	3	1	1	0	△1	+2
経常利益	8	36	20	△16	17	+3
特別利益	6	1	1	0	1	0
特別損失	△9	△10	△19	△9	△5	△14
税前利益	5	27	2	△25	13	△11
税、税調整額	△5	△4	△11	△7	△11	0
当期純利益	0	23	△9	△32	2	△11

※前期比増減要因

[営業外収支]	為替差損	: △ 2
	金融収支改善+1 その他（スクラップ収入等）+2	: + 3
[特別損失]	災害による損失（井関△5 ㌰セキ東北△2 その他△1）	: △ 8
	投資有価証券評価損	: △ 6
	資産除去債務の会計基準適用	: △ 2
[税、税調整額]	繰延税金資産取崩の影響等（震災による影響△4）	: △ 7

東日本大震災による当社グループの被害と対応

○ 当社グループの主な被災内容

	拠点		内容
井関農機	東日本部品センター	宮城県岩沼市	棚卸資産、構内設備の水没
キセキ東北	本社	//	棚卸資産、車輛の水没
	コイン精米機整備工場	宮城県気仙沼市	建屋、機械、コイン精米機の流出・水没
	福島支社	郡山市	建屋損傷
	福島支社管内営業所	富岡、小高、原町	原発避難地区
キセキ関東	営業所	千葉県 布佐など	液状化他

- 復興に向けた取組み
 - ・ 2011年3月期 災害損失 8億円を計上
 - ・ 2012年3月期 復興支援費用 4億円を見込む
 - ・ お客様への全戸訪問による被害状況の確認、機械の動作確認
 - ・ 水没、浸水した製品の引上げ・整備、部品倉庫等の仕分け・片付け
- ⇒ 避難区域の営業所を除き営業再開

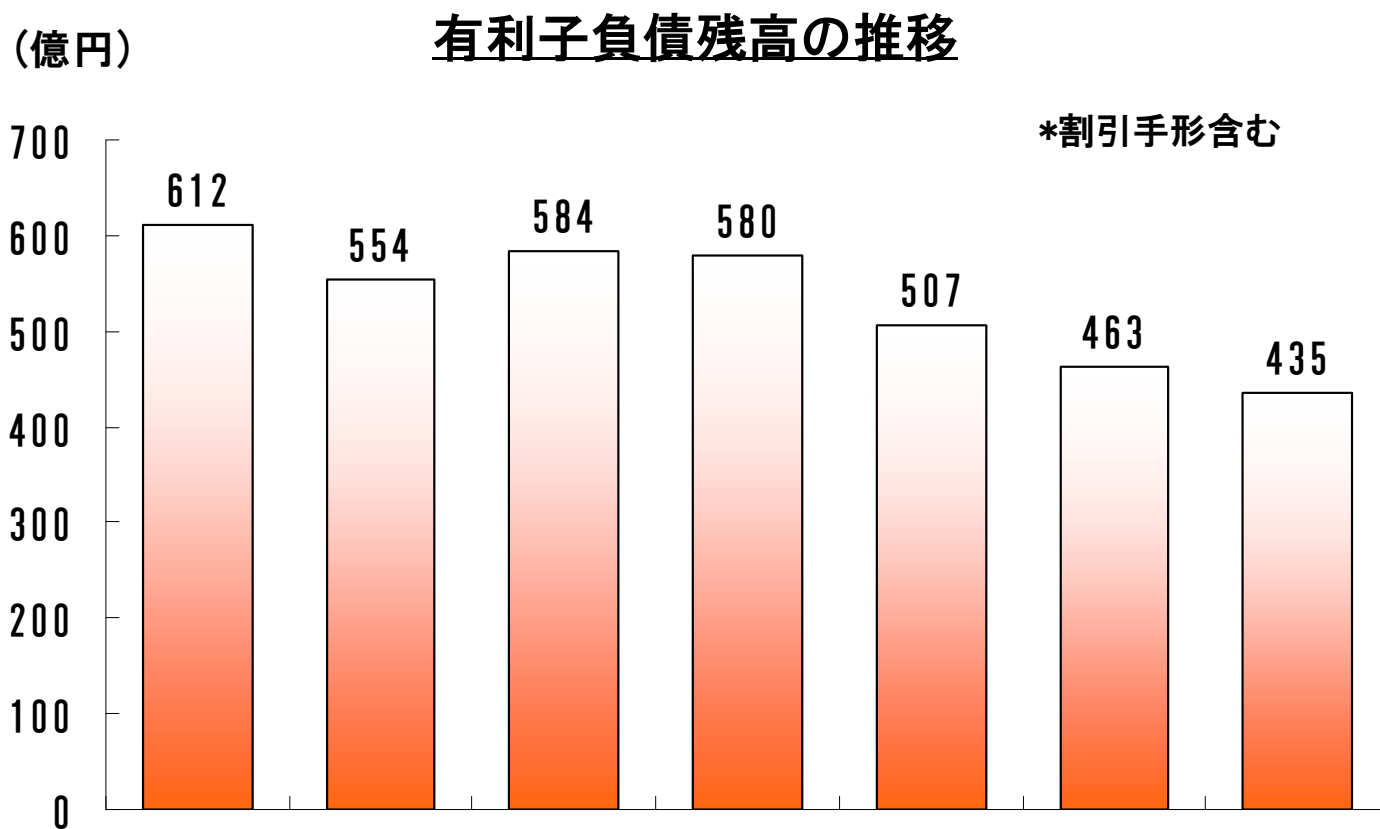
- 生産への影響
 - ・ 生産拠点の建物、設備等の被害はなし
 - ・ 操業への影響 計画停電による操業時間の変更
調達部品の欠品による生産遅延
7-9月の電力供給制限への対応
- ⇒ 出荷には影響はなし
引き続き個別に進捗状況を管理
シフト見直し等で対応

バランスシート

(単位：億円)

科 目	09/3期	10/3期	11/3期	前期比 増 減
現金・預金	57	67	57	△10
売掛債権	287	293	287	△6
棚卸資産	420	415	410	△5
(うち製品在庫)	(273)	(275)	(278)	(+3)
その他流動資産	42	32	33	+1
固定資産	904	903	905	+2
資産合計	1,710	1,710	1,692	△18
支払手形・買掛金	438	418	420	+2
借入金・社債	507	462	435	△27
その他負債	248	274	291	+17
(負債計)	(1,193)	(1,154)	(1,146)	(△8)
純資産	517	556	546	△10
(うち利益剰余金)	(41)	(61)	(52)	(△9)
負債・純資産合計	1,710	1,710	1,692	△18

有利子負債残高と財務指標



	05/3	06/3	07/3	08/3	09/3	10/3	11/3	
D/E レシオ	1.20	0.98	1.05	1.10	0.98	0.83	0.80	(倍)
自己資本比率	27.1	30.5	29.8	29.4	29.4	31.6	31.4	(%)

*D/Eレシオ＝有利子負債/純資産

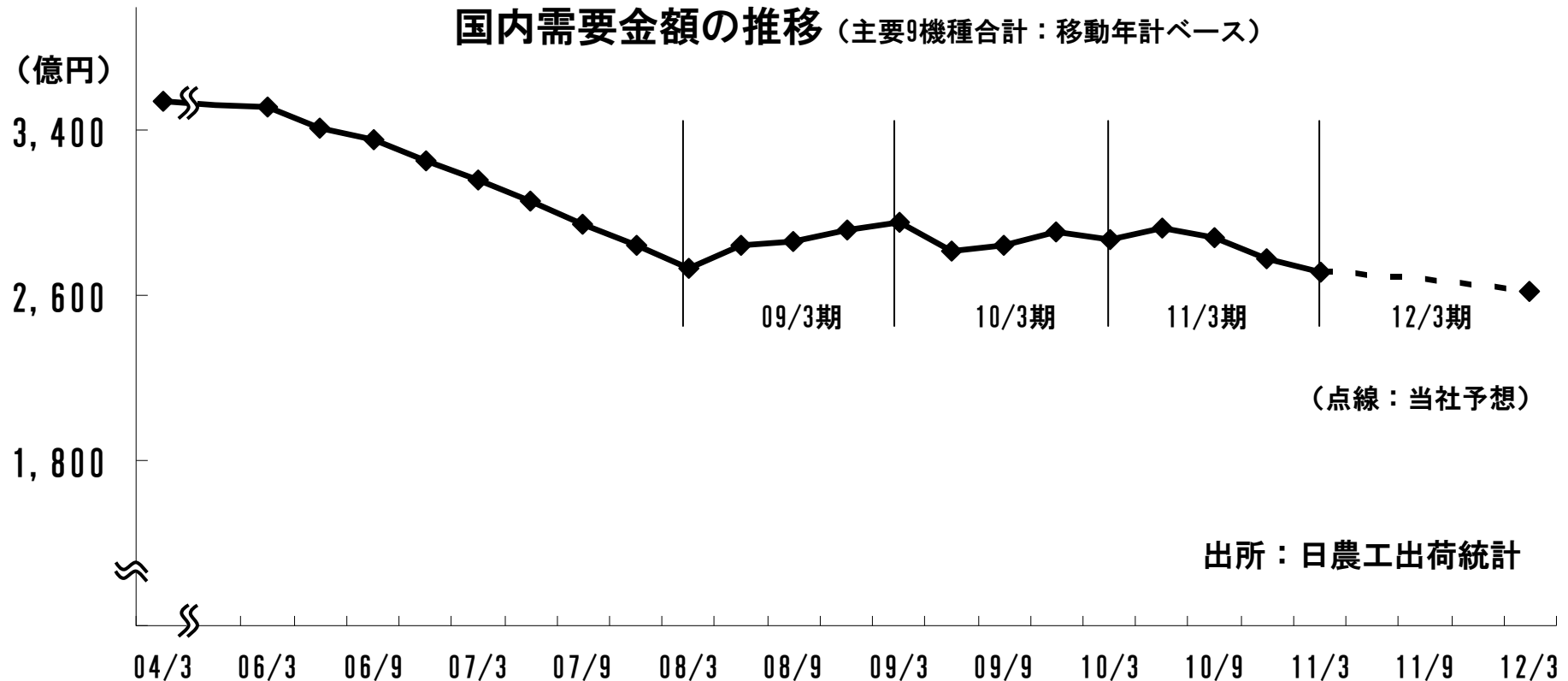
2. 国内外市場の動向



Japan HJ6120

国内農機需要の推移

農機需要の推移（見通し）



- ・ 11/3期 戸別所得補償制度のモデル対策により緩やかな回復基調にあったものの、昨秋以降、米価下落、前年の緊急機械リース支援事業の反動、東日本大震災の影響等により低調。
- ・ 12/3期 戸別所得補償制度の本格実施等により農業の活性化が期待されるが、東日本大震災の影響により、やや弱含みで推移すると予想。

国内農機市場の状況

国内農機業界出荷と当社実売

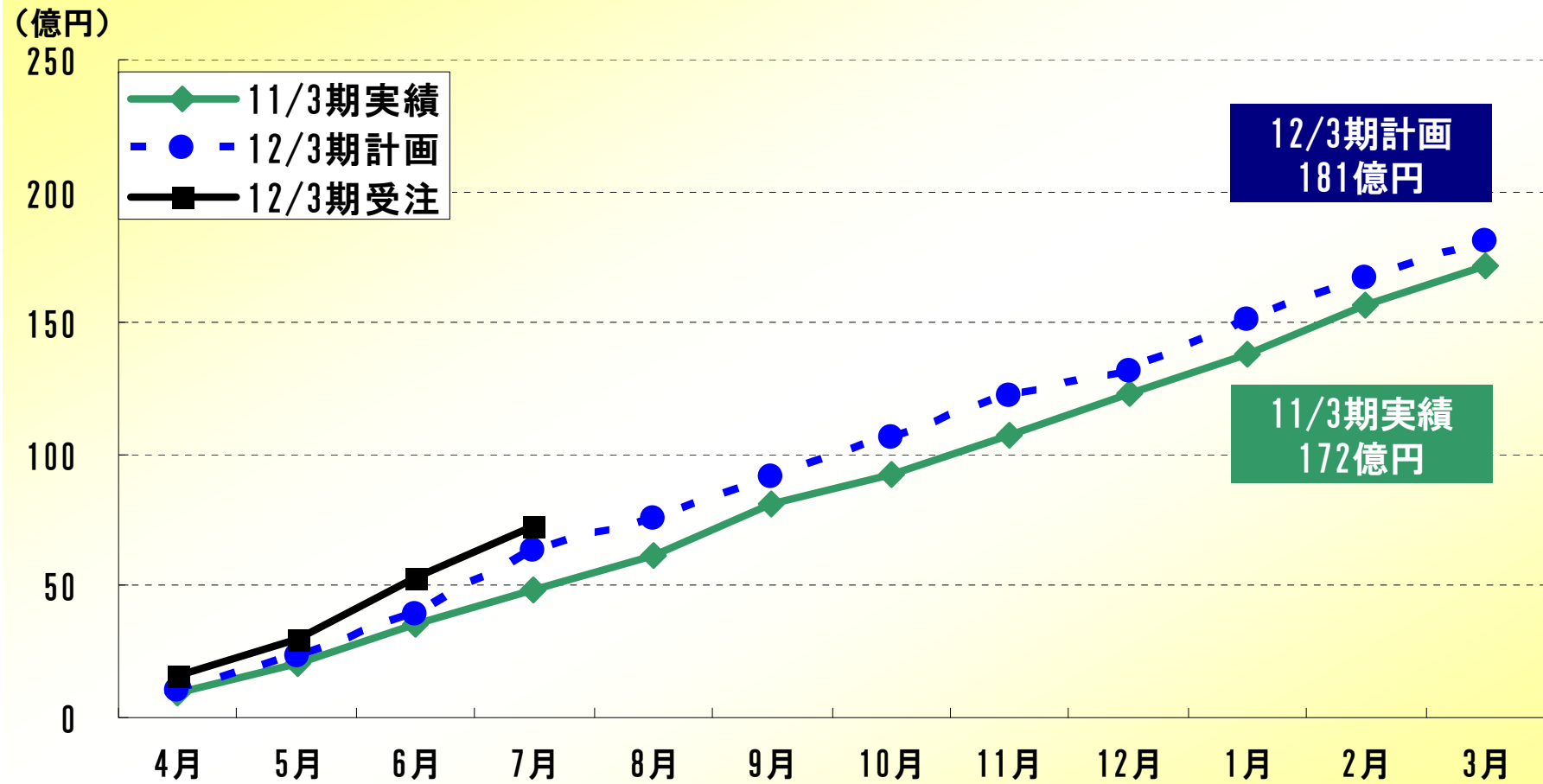
※主要9機種金額ベース、伸長率（単位：％）

出所：日農工出荷統計

	08/4月～09/3月	09/4月～10/3月	10/4月～11/3月
業界（出荷）	108	97	95
当社（実売）	107	97	96

※業界出荷 2010/10～12 △18% 米価影響
 2011/ 1～ 3 △ 8% リース支援事業の反動、震災影響

海外製品売上の直近の状況



*12/3期見通し : 4月は出荷実績・5月-7月は受注ベース

北米市場の動向と戦略

1. 北米コンパクトトラクタ市場 ※インゲン50PS (PTO40PS) 以下、芝刈機は含まない。 (単位：千台) *計数は四捨五入表示で無調整

	9/ 1~12月	10/ 1~12月	前年同期比 伸長率	10/ 1~4月	11/ 1~4月	前年同期比 伸長率
米国	79.7	84.0	105.4%	26.2	25.8	98.5%
カナダ	10.8	10.7	98.9%	2.6	2.6	103.0%
北米 計	90.5	94.7	104.6%	28.8	28.5	99.0%

・ AEMによる2011年需要見通しは前年比微増 (2.7%) の見込み

出所：AEM統計 (米国機器製造者団体：Association of Equipment Manufacturers)

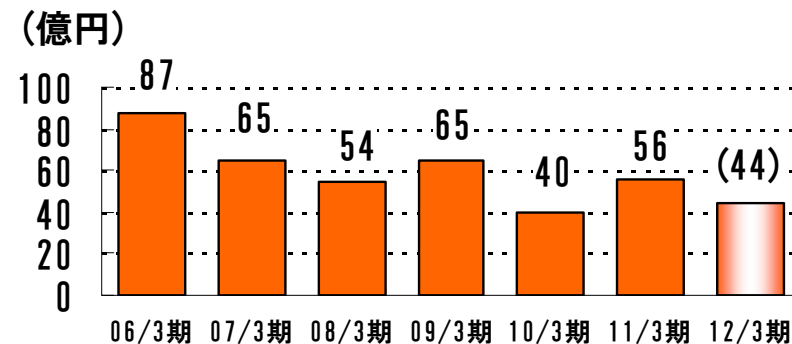
2. 当社の状況及び戦略

- ・ OEM取引先の1~4月の実売は市場の動きに連動するも、軟調に推移。
- ・ 当社の4~7月 (4月は出荷) 受注ベースは、前年同期を上回り堅調に推移。



マーケットの回復状況や現地実売動向を注視し、的確に対応し、売上の達成を図る。

北米向け製品売上高の推移



欧州市場の動向と戦略

1. 欧州市場の動向

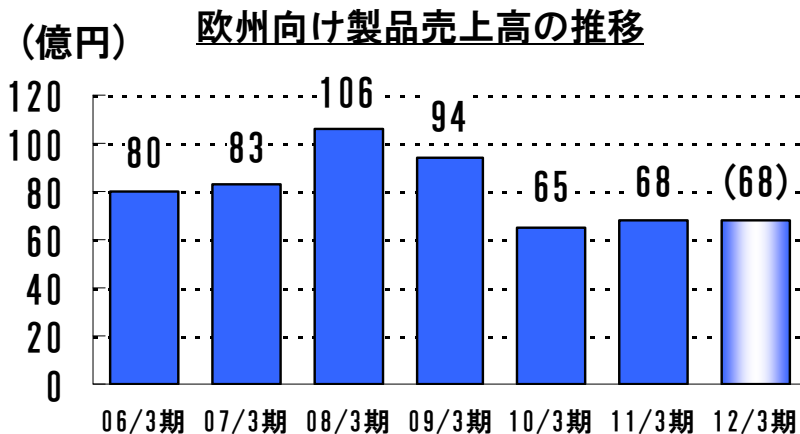
- ・ EU圏内で地域格差があるものの、ドイツ、フランスでは2010年後半から緩やかに景気は回復し、それが市場動向にも反映
- ・ 南欧などは景気不安定
ギリシャ、ポルトガルなど先行きには不透明感

2. 当社の状況及び戦略

- ・ 欧州代理店の1～3月の実売は、前年割れも緩やかな回復基調。
- ・ 当社の出荷は、前期は前年比微増。足元の受注も堅調に推移。



景観整備市場への高性能な製品の投入で販売のテコ入れを図る。



アジア市場の動向と戦略

1. アジア市場の動向

- 韓国 : ウォン安により市場環境は厳しい
- 東南アジア : 機械化のスピード落ち着き

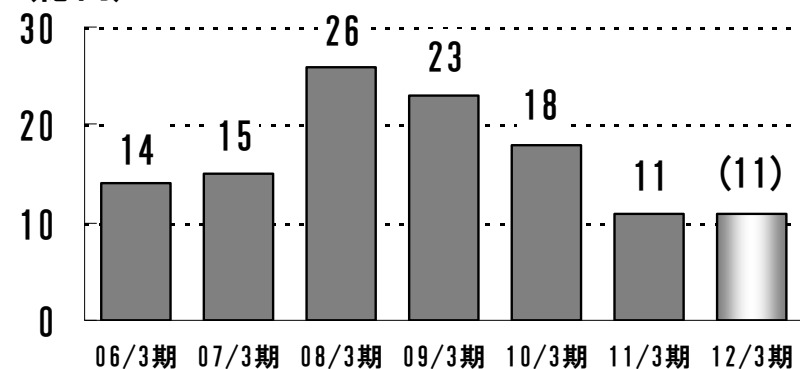
2. 当社の状況及び戦略

- 【韓国】
 - ・代理店の実売、当社の出荷ともに前期は大幅減。
- 【東南アジア】
 - ・実売、出荷とも前期は低調。



- 韓国 : 技術的優位にある稲作用機械で売上を維持。
- 東南アジア : 引き続き技術指導等、着実な活動推進。

(億円) アジア向け製品売上高の推移



中国市場の動向と戦略

1. 中国市場の動向

[農機補助金の状況]

(単位：億元)

2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
20	40	130	155	175

重点作物（菜種、綿花、トウモロコシ、サトウキビなど）、移植機械、機械化率、モデル地区等、政策に応じた配分となる見込み。

2. 当社の状況及び戦略

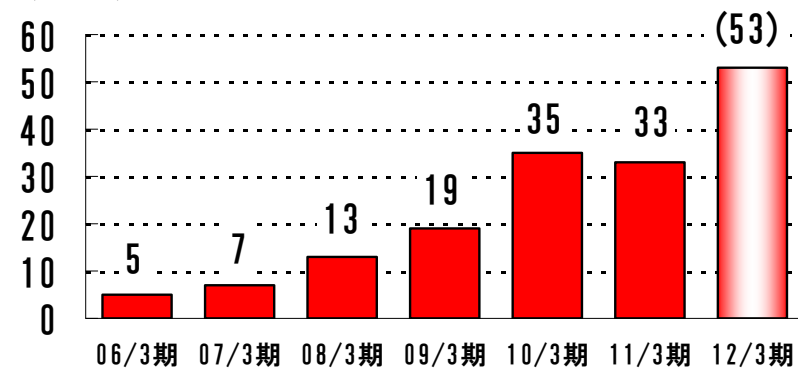
- ・常州は、前期、田植機は増加したものの、コンバインの減少により微減。
- ・1～4月の田植機販売は、前年同期比2倍超。



常州：田植機の拡販に加え、市場ニーズに応じた製品の投入で売上拡大とブランド浸透を図る。

合弁：生産・販売体制の早期確立を目指す。

(億円) 中国向け製品売上高の推移



東風井関農業機械(湖北)有限公司の状況

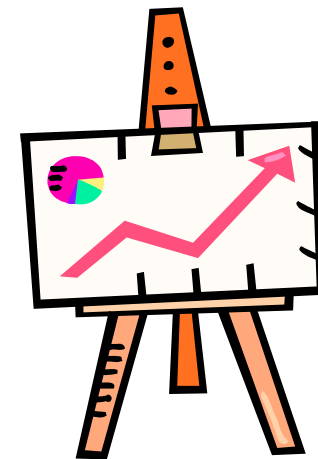
1. 現在までの状況と予定

2010年 12月	合弁契約書締結・東風井関農業機械(湖北)有限公司設立準備室設置 ①2011年春向け歩行田植機 200台組立 ②2012年春向けの量産準備
2011年 ~7月初旬 10月~	合弁会社を設立し、湖北省襄陽(シャンヤン)市の新工場へ入居 来シーズン用の歩行田植機を生産開始 7,000台程度生産する予定

2. スケジュール

	2010年 12月	2011年 3月	2011年 6月	2011年 9月	2011年 12月	2012年 3月
合弁契約	▼					
生産区分・取引先検討		■	□			
現地部品の調達		■	□			
現地での組立			□			
確認試験				□		
新工場へ入居				▽7月初旬		
量産準備				▽	□	
量産					□ 3,000台	□ 4,000台
					合計 7,000台の生産	

3. 2012年3月期 通期業績予想



東日本大震災による農業被害

1. 震災、津波による被害

農林水産関係被害状況（抜粋）

5月5日現在

主な被害	被害数 (箇所)	被害額 (億円)
農地の損壊	2,062	3,755
農業用施設等の損壊	10,546	3,051
小計	12,608	6,807
農作物、家畜等		116
農業・畜産関係施設等		370
小計		485
合計		7,292

津波による流失・冠水等被害の農地の推定面積

(ha)

	耕地面積 (H22年)	被害面積	
			率
青森県	156,800	79	0.1%
岩手県	153,900	1,838	1.2%
宮城県	136,300	15,002	11.0%
福島県	149,900	5,923	4.0%
茨城県	175,200	531	0.3%
千葉県	128,800	227	0.2%
合計	900,900	23,600	2.6%

宮城、福島のコメ生産影響（2011年産米）

(トン)

	生産割当	米生産断念		作付面積換算
宮城県	367,950	10,600	3%	2,000 ha相当
福島県	363,680	35,000	10%	6,500 ha相当
合計	731,630	45,600	6%	8,500 ha相当

27,000トン
県間調整にて引受け（12県）

出所：農林水産省

東日本大震災による農業被害対応

平成23年度一次補正予算（農林水産関係）	総額	3,817	億円
うち農業関連		1,316	億円
・農地、農業用施設災害復旧等事業（公共）		689	億円
・東日本大震災農業生産対策交付金 （うち、農機導入リース事業などのソフト事業）		341	億円 (57 億円)
・被災農家経営再開支援事業（水田35千円/10aなど）		52	億円
他			

東電による補償を審議（原賠審）

行政による出荷制限・自粛	→	1次指針に盛り込み
上記以外、作付け制限、風評被害	→	2次指針以降

出所：農林水産省

2012年3月期 通期業績予想

(単位：億円)

科 目	10/3期実績		11/3期実績		12/3期業績予想		11/3期比 増 減
		比 率		比 率		比 率	
売 上 高	1,493	100.0	1,478	100.0	1,470	100.0	△ 8
(国 内)	1,312	87.9	1,287	87.1	1,270	86.4	△17
(海 外)	181	12.1	191	12.9	200	13.6	+ 9
営業利益	45	3.0	28	1.9	29	2.0	+ 1
経常利益	36	2.4	20	1.4	22	1.5	+ 2
当期純利益	23	1.6	△ 9	△ 0.6	9	0.6	+18

*想定為替レートは、米ドル：80円、ユーロ：120円

将来の見通しに関する記述についての注意

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的风险や不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません。
- ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します。
本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

フード・アクション
・ニッポン アワード
2010で疎植田植機が
優秀賞受賞



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動
FOOD ACTION NIPPON

井関グループは FOOD ACTION NIPPON の推進パートナーです。